中学生　国語

□各学年の教科書の新出漢字を全て完璧に覚える

□正しい漢字の送り仮名を覚える

□都道府県名を漢字で正確に書けるようにする

□漢字の部首をできるだけ多く覚える

□漢字の筆順を正確に覚える

□漢字の成り立ちの分類をできるようにする

□熟字訓の読み方をできるだけ多く覚える

□熟語の構成の分類を確実にできるようにする

□熟語の読み方(音音、訓訓、重箱読み、湯桶読み)を区別できるようにする

□三字熟語の組み立ての区別が正確にできるようにする

□四字熟語をできるだけ多く覚える

□類義語をできるだけ多く覚える

□対義語をできるだけ多く覚える

□多義語をできるだけ多く覚える

□同訓・同音異義語をできるだけ多く覚える

□慣用句とその意味をできるだけ多く覚える

□ことわざとその意味をできるだけ多く覚える

□故事成語とその意味をできるだけ多く覚える

□尊敬語・謙譲語・ていねい語の使い分けを完璧にできるようにする

□正しい敬語の使い方ができるようにする

□主語・述語・修飾語を正確に抜き出すことができるようにする

□文を正確に文節に区切ることができるようにする

□文を単語に分けられるようにする

□文節どうしの関係を正しく分類できるようにする

□自立語と付属語の区別を完璧にできるようにする

□単語の活用の有無を完璧に分類できるようにする

□十種類の品詞名を完璧に覚える

□一つ一つの単語の品詞名を完璧に答えられるようにする

□動詞の活用の種類と活用形を完璧に覚える

□形容詞の活用を完璧に覚える

□形容動詞の活用を完璧に覚える

□助動詞の種類とはたらきをできるだけ多く覚える

□助詞の種類とはたらきをできるだけ多く覚える

□連体詞と副詞の区別ができ、文中から抜き出すことができるようにする

□形容詞の「ない」と助動詞の「ない」の区別が完璧にできるようにする

□和語・漢語・外来語の区別を完璧にできるようにする

□詩の分類をできるようにする

□いろいろな表現技法を覚える

□短歌の区切れをとらえられるようにする

□三大和歌集の文学的事項や特徴を覚える

□枕詞をできるだけ多く覚える

□詩・短歌・俳句に描かれている情景を想像できるようにする

□歴史的仮名づかいの書き換え法則を完璧に覚え、現代仮名づかいに直せるよ

うにする

□古語の現代語訳をできるだけ多く覚える

□係り結びの法則を覚える

□古文の助動詞・助詞を意味・用法も含めできるだけ多く覚える

□古文の尊敬表現をできるだけ多く覚える

□古文の会話部分の見つけ方を覚える

□月の異名(睦月、如月…)を完璧に覚える

□十二支と時刻・方位の関係を完璧に覚える

□漢詩の形式を完璧に覚える

□漢文の書き下し文をかけるようにする

□漢文の返り点のきまりを完璧に覚える

□文学作品の作品名と作者をできるだけ多く覚える

□「竹取物語」の冒頭部分を完璧に覚える

□「枕草子」の第一段を完璧に覚える

□「平家物語」の冒頭部分を完璧に覚える

□「奥の細道」の頭部分を完璧に覚える

□俳句の季語とその季節をできるだけ多く覚える

□俳句の切れ字を抜き出せるようにする

□小説や物語の場面・情景を具体的に読み取れるようにする

□小説や物語の登場人物、および人物相互の関係をとらえられるようにする

□小説や物語の登場人物の心情・心理を的確にとらえられるようにする

□小説や物語の導入・発端・展開・やま場・結末をとらえられるようにする

□説明的文章の中の意見と事実の部分を読み分けられるようにする

□説明的文章の中心的な部分と付加的な部分を読み分けられるようにする

□説明的文章の序論・本論・結論の構成を押さえられるようにする

□説明的文章の段落どうしの関係をとらえられるようにする

□指示語の指す内容をとらえられるようにする

□接続語の種類や用法をできるだけ多く覚える

□原稿用紙の正しい書き方を完璧に覚える

□適切な箇所に読点( 、)を打てるようにする

□手紙の書き方を覚える

□封筒の書き方を覚える

□根拠を明確にして意見を書く練習をする

□自分が体験した心に残る出来事を基にして「ある日の自分」の物語を書いてみる

□新聞の社説を読む習慣を身につける

※学習カリキュラムはお子様とご相談の上決定します。